別紙第十一号の二書式付表を次のように改める。

付表

事業毎の金利選択一覧

事業名	借入金の金利方式の選択					
	固定金利方式	利率見直し方式				
		5年毎	10年毎	15年毎	20年後	30年後
Ⅰ　一般会計債	／	／	／	／	／	／
1　公共事業等						
2　公営住宅建設事業						
3　災害復旧事業						
4　全国防災事業						
5　学校教育施設等整備事業						
6　一般廃棄物処理事業						
7　一般補助施設整備等事業						
（うち、特別転貸債 （下段に転貸先を記入し選択））	／	／	／	／	／	／
8　緊急防災・減災事業						
9　辺地対策事業						
10　過疎対策事業						
Ⅱ　公営企業債	／	／	／	／	／	／
1　水道事業（上水道事業）						
2　水道事業（簡易水道事業）						
3　交通事業（都市高速鉄道事業）						
4　交通事業（一般交通事業）						
5　港湾整備事業						
6　病院事業						
7　下水道事業						
Ⅲ　臨時財政対策債	／			／	／	／
Ⅳ　再生振替特例債						

備考

1　金利方式の選択に当たっては、借入れを予定していない場合であっても、全事業について選択すること。ただし、都道府県における辺地対策事業のように、明らかに実施しない事業については、金利選択欄に「該当なし」と記入すること。

2　「借入金の金利方式の選択」欄中、「固定金利方式」及び「利率見直し方式」は、次の金利方式をいう。

①　固定金利方式　貸付けの約定期間中、貸付金利が一定である貸付け（別紙第18号書式（甲）が用いられる貸付け）に係る金利方式

②　利率見直し方式　貸付けの約定期間中、貸付金利を見直すことが予定されている貸付け（別紙第18号書式（乙）が用いられる貸付け）に係る金利方式

3　「借入金の金利方式の選択」欄は、地方公共団体が希望する金利方式に○印を記入すること。

別紙第十三号書式を次のように改める。

別紙第13号書式

第　　号
年　　月　　日

財務大臣　殿

（地方公共団体名）
（代表者の職　氏　　名印）

財政融資資金起債前貸等借入申込書

下記の条件により財政融資資金（起債前貸等）の借入申込みをします。

記

1	借入金額	金　　円也
2	借入希望年月日	年　月　日
3	用途	
4	利率	借入日現在における、「普通地方長期資金等へ借り換える際の金利方式及び償還年限等」欄に記入された金利方式等による借入金利とする。
5	借用証書の記番号	第　　号
6	元利金の支払方法及び期日その他この借入金を借り入れた後において遵守すべき事項	財政融資資金の管理及び運用の手続に関する規則（昭和49年大蔵省令第42号）に基づき提出する財政融資資金起債前貸等借用証書裏面の特約条項による。
7	指定店	日本銀行「何」店
8	普通地方長期資金等へ借り換える際の金利方式及び償還年限等	・固定金利方式 ・利率見直し方式（5年毎・10年毎・15年毎・20年後・30年後） 年（うち据置期間　年）

備考　1　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ列４とする。

2　用途の欄は、「何小学校改築事業」のように具体的に記入することとし、同欄に記入できない場合には、「別紙のとおり」として別紙に記入のうえ添付しても差し支えない。

3　「普通地方長期資金等へ借り換える際の借入金利方式及び償還年限等」欄は、普通地方長期資金等へ借り換える際の金利方式（別紙第11号の２書式に記載された金利方式）を○で囲み、償還年限等を記入すること。